

New KONO PARK!

神野公園 令和のリニューアル

神野公園再整備基本計画（案）

コンセプトは、
「お殿様とみんながつくる水の公園」

「お殿様」「水」というテーマを中心にしながら
ここを訪れる誰もがいつ来ても楽しめる
「7つの体験」にあふれた公園を目指します

令和6年11月

佐賀市 都市戦略部 緑化推進課

1. 再整備基本計画の背景・目的	P.1
2. キャッチコピー／コンセプト	P.2
3. 7つの体験	P.3
4. 体験イメージ	P.4
5. 神野公園の目指すすがた	P.5
6.再整備計画図（案）	P.6
7.施設について①～⑤	P.7～11
8.神野公園再整備事業 予定表	P.12
9. 今後の検討項目	P.13



再整備検討委員会の様子



雪化粧した隔林亭

神野公園は、佐賀藩十代藩主鍋島直正公の別邸として1846年（弘化3年）に造られ、「神野のお茶屋」と呼ばれていました。

1923年（大正12年）に佐賀市の所有となり、その後、神野公園として整備し、市民の皆さまから親しまれています。

鍋島家から寄贈を受けてから約100年、公園施設は老朽化が進み、「日本庭園」のほか、「とんぼ池」、「小動物園」、「こども遊園地」など施設が混在し、まとまりに欠ける公園といった意見も出ています。

そこで、令和5年2月から、有識者・神野公園関係者や地域の代表等による「神野公園再整備検討委員会」を開催し、令和5年度に一定の方向性を示していただいております。令和6年度に基本構想・基本計画を策定することとしました。

今回の再整備では「神野公園の資源を最大限に活用し、魅力の向上を図る」「市民の憩いの場、すべての世代が集い、交流できる公園を創出する」ことを目的としています。

神野公園の歴史

年代	出来事
弘化3年 (1846年)	佐賀藩十代藩主鍋島直正公の別邸「神野のお茶屋」が造られる
大正12年 (1923年)	鍋島家より「神野のお茶屋」が佐賀市に寄贈
昭和35年 (1960年)	都市公園として開設
昭和39年 (1964年)	神野公園南側にこども遊園地が開園
昭和40～ 昭和45年 (1965～ 1970年)	睡蓮池（現とんぼ池）、小動物園、グラウンド等を整備
昭和42年 (1967年)	「神野のお茶屋」が佐賀市重要文化財に指定される
昭和47年 (1972年)	野外音楽堂の寄贈を受ける（県内13ライオンズクラブ）
平成元年 (1989年)	睡蓮池をとんぼ池に改修（ふるさと創生事業）
平成5年 (1993年)	隔林亭の整備

これまでの取り組み

年月	出来事
	「神野公園再整備検討委員会」
R5.2.8	第1回 神野公園再整備について／目的、コンセプト など
R5.5.23	第2回 目標の設定・共有化、7つの体験について など
R5.8.21	第3回 現地視察、7つの新たな体験の具体化について など
R5.11.17	第4回 アンケート調査結果、再整備計画図（案）について など
R6.2.9	第5回 7つの体験の項目、再整備のキャッチコピー/コンセプト、再整備計画図（案）について など
R6.7 開催予定	第6回 パブリックコメントの報告、検討委員会とりまとめ など
令和5年	アンケート調査を実施

New KONO PARK!

神野公園 令和のリニューアル

コンセプトは、

「お殿様とみんながつくる水の公園」。

この公園には、かの鍋島直正公が、公務の疲れを癒やすために訪れていたと言われる別邸があります。佐賀のまちの象徴ともいえる水路を引き込み、日本庭園ならではの美しい風景にあふれたこの場所。直正公は、領民たちにもこの庭園を開放する日を設け自然を愛でたり水遊びをしたりする楽しみを共有した、という記録が残されています。

そんな歴史をふまえ、新しい神野公園は、「お殿様」「水」というテーマを中心にしながらここを訪れる誰もがいつ来ても楽しめる「7つの体験」にあふれた公園を目指します。

(①自然・季節 ②遊び ③食 ④運動・健康
⑤歴史 ⑥文化・カルチャー ⑦トレンド・イベント)

人々の豊かな時間を願ったお殿様の思いが、時を超えて、このまちに新しいにぎわいを生み出します。202x年。みんなの神野公園、いよいよリニューアルです。

<新しい神野公園が掲げる、7つの体験>

1. 自然・季節

四季にあわせて移り変わる豊かな自然とふれあい、学べること

2. 遊び

子どもも大人も、解放的な環境で自由に多様に遊べること

3. 食

気持ちいい自然の中で、おいしいものを楽しめること

4. 運動・健康

心身の健やかさを育み、交流を深める運動やスポーツができること

5. 歴史

鍋島家ゆかりの地で、その歴史を感じたり学んだりできること

6. 文化・カルチャー

あらゆる文化やカルチャーに人が集い発展や交流の場になること

7. トレンド・イベント

多彩なテーマで、いつ来ても新しい物事やにぎわいと出会えること

【利用者】

【体験のイメージ】

10
〜
30
代の若者

新たな利用者層

新たな魅力を発見

芝生広場で過ごす休日

ひさしぶりに来た神野公園。新しくなった芝生広場にはキッチンカーが並んでいる。イベントやワークショップも開催されているから、また来週も来てみようかな。



古くて新しい

レトロな雰囲気話題になっている神野公園。歴史ある建物も新しい広場も、フォトスポットがいっぱい！将来結婚するときもここで記念撮影したい。



日々のウォーキングを快適に

桜の名所、神野公園。以前よりも桜の木が立派になった。園路も歩きやすく、明るくライトアップされて夜の散歩もしやすくなった。



歴史を学ぶ、感じる

いつも素通りしていた神野のお茶屋や隔林亭。ワークショップで初めて利用してみたけど、こんな場所があったなんて、新しい発見。直正公もここでゆっくりと過ごしていたのかな。



遊び場が増えたよ！

こども遊園地でたくさん遊んだあとはお父さん、お母さんと昆虫をとり築山（樹林地）へ。芝生広場で遊びの道具を借りて、はじめてモルックをやってみたよ。



既存の施設の利用者

魅力をふやす

(1) 魅力を活かしきれていない

- ・歴史の魅力を発信できていない
- ・施設の老朽化
- ・桜の老木化
- ・繁茂しすぎた樹木

(1) 今あるものを最大限に活用する

- ・お茶屋東玄関・前庭の整備
- ・大池周辺の庭園の再整備
- ・とんぼ池の改修
- ・桜の名所の復活
- ・樹木地の再整備

- ・「神野のお茶屋」の東側の入口と前庭を整備して使いやすくします
- ・わかりやすい案内サインを設置します
- ・いろいろな生き物が観察できる「とんぼ池」にします
- ・「大池」周辺の桜を植え替えて、再び桜の名所として楽しめるようにします
- ・「神野のお茶屋」、「隔林亭」で飲食などを楽しめるようにします
- ・「樹林地」での昆虫採集や「グラウンド東側水路」での水遊びなど自然とふれあえるようにします

(2) 利用世代の偏り

- ・こども遊園地を利用する親子連れと散歩利用するシニア世代に偏っている
- ・SNSを活用している若者が利用したくなる施設が少ない（話題性が少ない）

(2) にぎわい・話題を生む空間をつくる

- ・芝生広場の新設
- ・人々が集う交流の場の整備
- ・各種イベントの実施

- ・新しく芝生広場を造って、みんながボール遊びやのんびり休憩など、いろいろな楽しみ方ができるようにします
- ・いろいろなイベントやマルシェなどを開催し、みんなが訪れたくなるにぎわいの場をつくります

(3) 回遊性が乏しい

- ・周回しづらい園内の動線
- ・歩きにくく暗い歩道
- ・公園地図や案内サインの不足、老朽化

(3) 楽しく散策したくなる園路をつくる

- ・ユニバーサルデザインの導入
- ・園路の整備
- ・公園地図、案内サインの新設、更新
- ・フットライト設置

- ・みんなが散策したくなるUDに配慮した園路にして、わかりやすい案内サインも配置します
- ・夕暮れを過ぎても散策しやすいようにフットライトなどの照明を配置します
- ・季節の花や緑を楽しみながらウォーキングできる園路にします

訪れる誰もがいつ来ても楽しめる
「アツの体験」にあふれた公園へ

再整備計画図 (案)

New KONO PARK!



G さくら広場と大池・隔林亭



体験しよう!
(7つの体験)

自然・季節
食
歴史
文化・カルチャー
トレンド・イベント

- ・桜を植え替えて、再び桜の名所として楽しめるようにします
- ・大池や隔林亭を眺めながら、ゆっくりと休憩できるようにします



F お茶屋 入口、前庭



体験しよう!
(7つの体験)

食
歴史
文化・カルチャー
トレンド・イベント

- ・鍋島家の別邸であった「神野のお茶屋」を当時の雰囲気を感じられるようにします
- ・お茶屋の正門である東側の入口と前庭を結婚式の前撮りや記念撮影ができるようにします
- ・大池や隔林亭を眺めながら、ゆっくりと休憩できるようにします
- ・**集会場としての利用**や飲食などを楽しめるようにします



A エントランス広場



体験しよう!
(7つの体験)

食
文化・カルチャー
トレンド・イベント

- ・神野公園の象徴となるメインエントランスをつくりま
- す
- ・いろんなイベントやマルシェを開催し、みんなが訪れ
- たくなるにぎわいの場をつくりま



D こども遊園地前広場



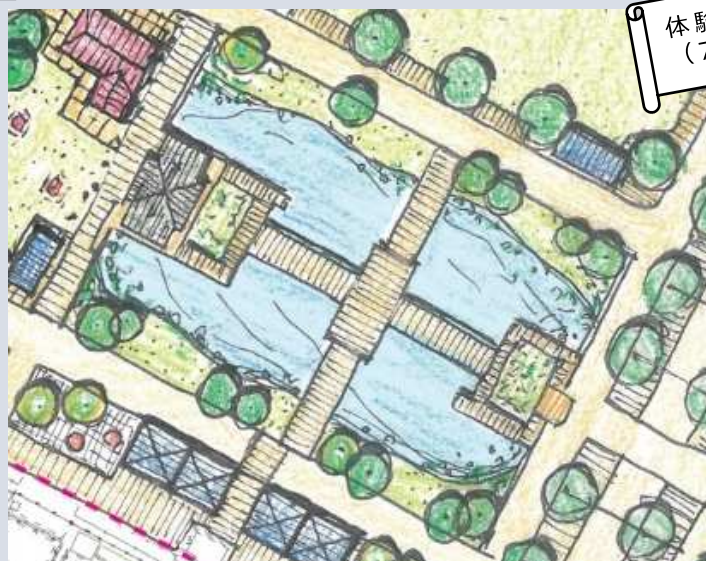
体験しよう!
(7つの体験)

遊び
食
トレンド・イベント

- ・やすらぎの公園とにぎわいのこども遊園地をつなぐ場所
- にします
- ・遊園地で楽しんだ後に飲食や休憩ができるようにします
- ・遊園地のエントランスとして、ここへ来るとワクワクす
- るような場所にします



B とんぼ池



体験しよう!
(7つの体験)

自然・季節
遊び

- ・水辺に近づくといろいろな生き物が観察できる「とんぼ池」にします
- ・とんぼ池にかかる橋を広くして、こども遊園地と芝生広場を行き来しやすくします



C 芝生広場



体験しよう!
(7つの体験)

自然・季節
遊び
食
運動・健康
文化・カルチャー
トレンド・イベント

- ・木やベンチの配置を工夫して、木陰で休憩できるようにします
- ・ボール遊びやのんびり寝ころがるなど、いろいろな楽しみ方ができるようにします
- ・マルシェやワークショップなどのイベントを開催し、みんなが楽しめるようにします
- ・園路沿いにキッチンカーが並びテイクアウトによる飲食ができるようにします



E 中央管理事務所 (総合案内・トイレ)



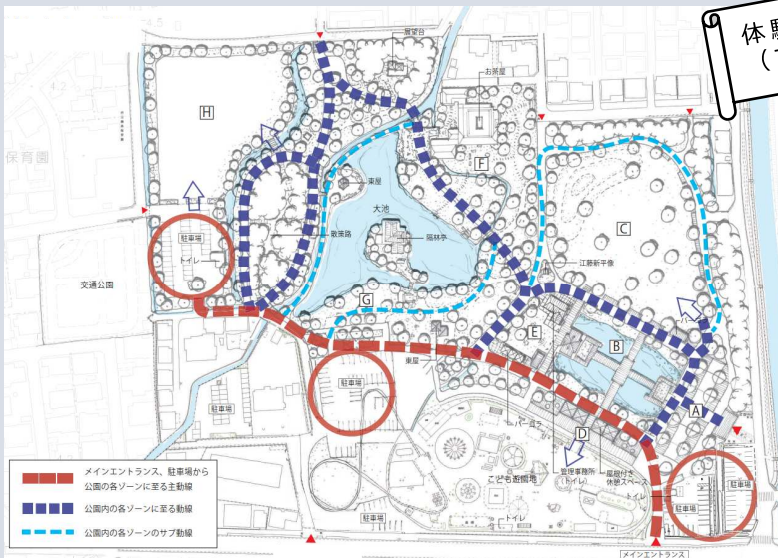
体験しよう!
(7つの体験)

文化・カルチャー
トレンド・イベント

- ・公園の中心に管理事務所を新たに設置します
- ・公園のいろんな案内サービスを行い、安心して利用できるようにします
- 【導入を検討する機能】
- ・公園の施設案内やイベント情報などをきけるパークコンシェルジュを配置します
- ・イベントや会議ができるスペースを設けます
- ・UDトイレ、授乳室等を設置します
- ・アウトドアチェアやベンチ、遊び道具などの貸し出しをします



園路



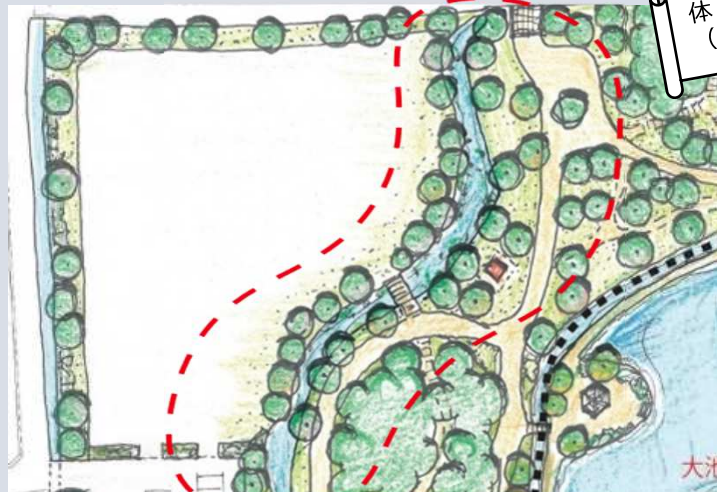
体験しよう!
(7つの体験)

自然・季節
遊び
運動・健康

- ・UDに配慮した園路にして、わかりやすい案内サインも配置し、みんなが散策したくなるようにします
- ・ウォーキングしながら季節の花や緑を楽しめるようにします
- ・フットライトなどの照明を配置し、夕暮れを過ぎても散策しやすいようにします



H グラウンド東側水路、樹林地



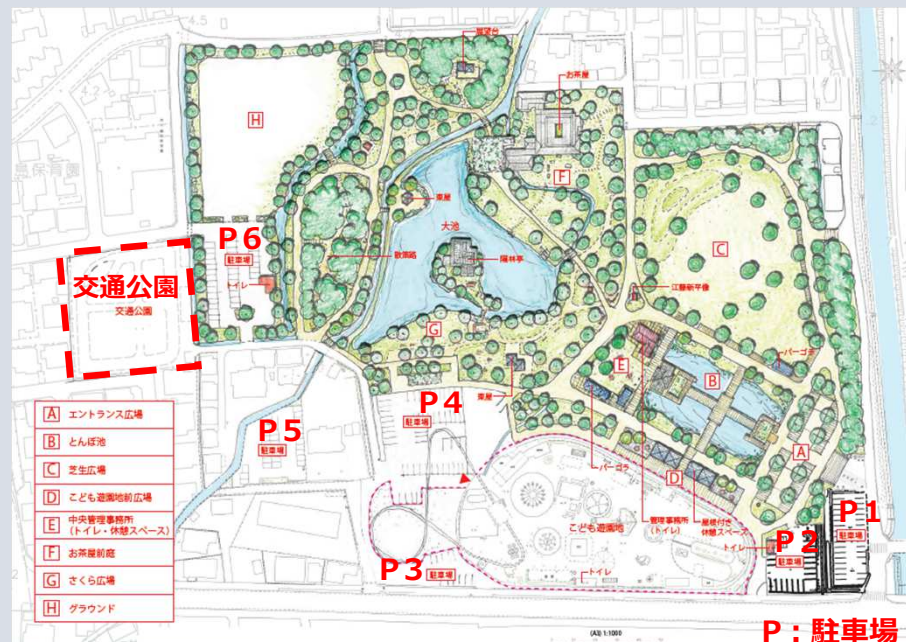
体験しよう!
(7つの体験)

自然・季節
遊び
運動・健康

- 水路をより自然な流れにし、水辺で楽しく遊べるようにします
- 「樹林地」での昆虫やどんぐりなど、自然とふれあえるようにします



駐車場



- **神野公園区域外に隣接する交通公園を含め、駐車場の台数確保のための配置や有料化などを検討します**
- **分かりやすい案内サイン等の配置を検討します**

※掲載写真はイメージです (現況写真も含まれます)

工 程		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度以降		
新しい神野公園 の管理・運営	民間事業者との連携の検討	[Progress bar from start of R6 to end of R7]					
	管理運営業務	[Progress bar from start of R8 to end of R9]					
公園の姿・かたち を考える	測量	[Progress bar from start of R6 to end of R6]					
	設計	[Progress bar from start of R7 to end of R8]					
再整備工事	神野のお茶屋・隔林亭補修	[Progress bar from start of R9 to end of R9]					
	自然体験施設等（築山・樹林地・水路）	[Progress bar from start of R8 to end of R8]					
	芝生広場	[Progress bar from start of R7 to end of R8]					
	とんぼ池	[Progress bar from start of R8 to end of R8]					
	日本庭園ゾーン	[Progress bar from start of R8 to end of R9]					

各施設の整備時期は前後する可能性があります
公園全体を閉鎖せずに順次整備・開園する予定です

①管理運営業務のあり方

- ・民間事業者との対話を通して様々なアイデアの可能性を探るサウンディング型市場調査を実施する。
- ・芝生広場等でのイベント運営や公園全体の維持管理を指定管理でできないか検討する。

②「隔林亭」・市の文化財「神野のお茶屋」の利活用

- ・民間事業のアイデアや提案があれば検討する。
- ・飲食の提供、誰もが気軽に利用できる休憩スペースとして検討する。

③イベントの開催

- ・指定管理者によるマルシェやワークショップなどのイベント開催を検討する。

再整備のゴールイメージ

○数字でつくる目標

- ・7つの体験に関する来園者の満足度の指標をはかる。
- ・7つの体験がSNSへの投稿につながっているか投稿数や内容を確認する。

○言葉でつくる目標

・7つの体験を目的とした再整備により、多様な来園者に独自の体験と話題を提供できる公園に生まれ変わる。

それが、新しいことに常に取り組む新しい佐賀市の象徴として、市外や全国からも評価され、佐賀市民に自信や地元愛を生み出していく。

神野公園再整備基本計画（案）

佐賀市

都市戦略部 緑化推進課 公園係

〒840-8501

佐賀市栄町1番1号

TEL : 0952-40-7162

FAX : 0952-26-7376

E-mail : green@city.saga.lg.jp